

呼吸器外科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 肺動脈性肺高血圧症の新規原因遺伝子の解明

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院小児科・永井 礼子

[研究の目的] 肺動脈性肺高血圧症（細い肺動脈の壁が分厚くなることで、その肺動脈が狭くなる病気）の新しい原因遺伝子を見出し、患者さんの生活の質の向上に役立てるため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

肺腫瘍の患者さんで、2019年3月14日から2020年3月31日の間に「肺動脈性肺高血圧症の新規治療法の開発」という研究に参加され、肺動脈平滑筋細胞の保管に同意された方

○利用する検体・情報

検体：肺動脈平滑筋細胞

情報：診断名、年齢、性別

[研究実施期間]

実施許可日(検体・情報の利用開始：2026年1月頃)～2031年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの検体・情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院小児科 担当医師 永井 礼子

電話 011-706-5954